

平成23年行政事業レビューシート (厚生労働省)

事業名	石綿確定診断等事業		担当部局庁	労働基準局労災補償部		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成21年度		担当課室	補償課		河合 智則		
会計区分	労働保険特別会計労災勘定		施策名	Ⅱ 2 4 労働災害に被災した労働者等の社会復帰に向けたリハビリ等を支援する				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	労働者災害補償保険法第29条第1項第2号		関係する計画、通知等	石綿確定診断等事業委託要綱				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	石綿関連疾患の確定診断等について、豊富な症例経験と検査体制が確立した機関等に対して委託をし、迅速・適正な労災保険給付等を行うことにより、被災労働者の援護を図る。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	<p>石綿関連疾患に係る労災保険請求等について、迅速・適切な給付等を行うため、石綿関連疾患に対する豊富な症例経験と知識を有する機関等において、以下の事項を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>労働基準監督署からの確定診断依頼に基づき、複数の専門家による確定診断を行い、当該労働基準監督署に対して意見書を提出する。</li> <li>石綿小体及び石綿繊維計測等の実施。</li> </ul>							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求		
	予算の状況	当初予算		25	25	18	17	
		補正予算						
		繰越し等						
		計		25	25	18	17	
		執行額		9	13			
	執行率 (%)		36.0%	52.0%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (年度)
	労働基準監督署から石綿関連疾患の確定診断等の依頼を行ったものについて、100%疾患を確定する。		成果実績	確定診断実施件数	—	67	119	—
			達成度	%	—	100%	100%	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	労働基準監督署からの依頼に基づき確定診断委員会を開催し、全件について確定診断を実施する。		活動実績 (当初見込み)	確定診断実施件数	—	67	119	— ( )
単位当たりコスト	— (円/ — )		算出根拠	— (本事業は、確定診断のほか、石綿小体及び石綿繊維計測も実施しており、確定診断実1件あたりのコストを算出することは困難)				
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	謝金	1	1	確定診断の見込み件数の見直しによる減				
	旅費	2	2					
	事務費	14	13					
	消費税	1	1					
計	18	17						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	△	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	本事業を行うに当たっては、石綿関連疾患に係る高度な診断技術又は技能、高度な専門的知識・臨床経験を担保する要件を仕様書において具体的・詳細に網羅することは極めて困難であるため、一定の条件の下で、複数の者から企画書等を提出させ、その内容から最も優れた者を選定する企画競争によることとするもの。
	－	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	－	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	－	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>労働基準監督署から石綿関連疾患の確定診断等の依頼があったもの全てについて確実に疾患を確定するため、豊富な症例経験と検査体制が確立した機関等に委託し、効率的な実施に努めるとともに、今後の執行状況を踏まえ必要額を精査してまいりたい。          なお、受託者は企画競争を行った上で選定している。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善	<p>石綿確定診断等事業については、予算と執行の乖離の要因等を精査し、予算を縮減すること。</p>		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
<p>執行実績を踏まえ確定診断の見込み件数を見直したことによる削減(反映額: ▲262千円)</p>			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
<p></p>			

厚生労働省  
13百万円(平成22年度執行額)

事業管理、受託者への指導



【企画競争】

A. 独立行政法人 労働者健康福祉機構  
13百万円

石綿関連疾患の確定診断等の実施

資金の流れ  
(資金の受け  
取り先が何を  
行っているか  
について補足  
する) (単  
位: 百万円)

A.独立行政法人 労働者健康福祉機構			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
謝金	石綿確定診断委員会出席謝金、賃金	7			
旅費	確定診断委員会出席旅費	3			
事務費	石綿小体計測検査費、意見書送付料等	2			
消費税	消費税	1			
計		13	計		0
B.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(独)労働者健康福祉機構	石綿関連疾患に係る労災保険請求等について、迅速・適切な給付等を行うため、石綿関連疾患に対する豊富な症例経験と知識を有する機関等において、以下の事項を実施する。 ・ 労働基準監督署からの確定診断依頼に基づき、複数の専門家による確定診断を行い、当該労働基準監督署に対して意見書を提出する。 ・ 石綿小体及び石綿繊維計測等の実施。	13百万円	1	99%
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					